

## 平成19年度採択評価結果（平成19年12月）

[ 研究開発課題課題名 ] 牛の発情検知システムによる繁殖農家と畜産技術者との情報通信ネットワーク形成を目的とする研究開発  
 [ 委託研究機関名 ] 株式会社ワコムアイティ

点数		合計点数	総合所見
技術評価	34	68	(技術) 牛の発情検知について、基本となるマウンティング行動のセンサーは自社開発であり、IT技術を活用して精度向上等の課題解決を図ることは有効である。目標設定も妥当であり、これまでの実績を考慮すると、実現性や将来性は期待できる。乳牛飼育や広大で多数頭飼育している事業への展開を考える上でも、本テーマは基本技術と考えられる。
事業化評価	34		(事業化) 提案している製品サービスの成熟度も高く、研究開発終了後、早期に事業化が可能であると判断する。製造、販売、販路開拓等の外部アライアンスの検討と協議も進められており評価できる。 提案書では記述されていないが、製品販売だけでなく、ユーザに代わって夜間のモニターサービス等も視野に入れており、サービスの一環として事業モデルに組み込まれると、地方における就業環境の創生にもつながり、さらに販売促進に繋がるものと考ええる。

(注) 総合所見の公表にあたっては、企業秘密等に配慮しています。